



▲左から寺島康文さん、中野雄子さん、花田寛道さん

令和3年度むなかた地域農業功労賞表彰式 福津の農家さんが賞を受賞

福津・宗像の農業振興に貢献した人に贈られるむなかた地域農業功労賞の表彰式が11月16日、宗像市役所で行われました。新型コロナウイルス感染症の影響で開催できなかった令和2年度の受賞者を含め、今年度は市から個人の部で中野雄子さん、花田寛道さん、団体の部で株式会社みずほファームの寺島康文さんが表彰されました。

表彰された皆さんは「地域の人の支えがあってここまでこられた」と感謝の言葉を述べながら「これからも地域と農業の発展に寄与していきたい」と今後の抱負を力強く語っていました。

みかん狩り交流会 農家さんありがとう

内殿のみかん畑で11月23日、市認定農業者協議会が主催するみかん狩り交流会が行われました。昨年はコロナ禍で中止。今年は、感染拡大防止のため、事前応募制のみかん畑内の人数制限と時間制限をした上で開催されました。

時折小雨が降り、肌寒い気候ではありましたが、市内外から約300人が来園し、アンケート回答者には協議会会員の農作物などがプレゼントされました。宗像市から訪れた宮崎だいきちゃんは真剣な眼差しで剪定ばさみを使って丁寧にみかんを取り、うれしそうにお母さんに渡していました。



▲収穫したみかんを見せてくれた宮崎だいきちゃん



発行月に1歳の誕生日を迎える赤ちゃんの写真を募集しています。掲載を希望する人はプリントした写真を子育て支援センターなかよしに持参するか、市公式ホームページでも受け付けています。持参の場合、写真はプリントしたものに限り、データの持ち込みは受け付けられません。毎号先着24人で、3月生まれの赤ちゃんは令和4年1月19日(水)が受付期限です。

受付、問い合わせ
市子育て支援センターなかよし(ふくとぴあ) ☎35・8382

休館日 月曜日、第2土曜日とそれに続く日曜日、祝日

▶写真申込フォーム



12月25日(土)から受付開始

あんずの里市でかかしコンテスト あのキャラクターもかかしに

あんずの里市の店舗入口に25体のかかしが並ぶ「かかしコンテスト」が開催され、11月1日から11月30日まで展示されました。

「コロナ退散」など、世相を反映したメッセージが含まれたさまざまな個性あるかかしの中でも、来店した子どもたちが特に興味を持っていたのは、鬼を退治する物語に出てくるイノシシのキャラクターを模したかかし。他にも、テレビや映画に出てくるキャラクターを模したかかしの写真を撮ったり、細部をのぞくように見たりする買い物客でにぎわっていました。



▲力作が並んだあんずの里市の店舗入口

第8回海岸松林ウォークinふくま 海と松に癒やされながら

福津・古賀のきれいに整備された松林や海岸沿いの道を歩く「海岸松林ウォーク inふくま」が10月31日に開催されました。5kmまたは7kmのコースをスタスタと足早に歩を進める高齢のかたがいたら、疲れて道端に座り込む小学生もおり、老若男女が福津・古賀の自然を満喫しました。



▲ハロウィンの装いで松林を楽しそうに歩く子どもたち

宗像・福津児童虐待防止キャンペーン 11月は児童虐待防止推進月間

児童虐待へのより深い関心・理解を促し、虐待の予防・早期発見を目的として、11月12日と11月24日に、福津・宗像の各駅で啓発グッズを配布しました。宗像警察署や児童相談所と連携し、4つの駅で同時に啓発活動を実施。帰宅途中の学生などに声掛けをしながら、積極的に啓発を行いました。



▲啓発グッズを配布する原崎市長と民生委員の皆さん